

エコアクション 21

2024 環境経営レポート

発行日 2024 年 7 月 1 日

【対象期間 2023.5.1～2024.4.30】

ÉMERAUDE
Advertising & Creative Communication

株式会社 エムロード

【1】組織の概要及び対象範囲

■ エコアクション21 認証・登録事業所名及び代表者名
株式会社エムロード／代表取締役：間渕 俊夫

■ エコアクション21 認証・登録事業所所在地
〒435-0053 静岡県浜松市中央区上新屋町229番23

■ エコアクション21 認証・登録事業所概要及び規模
設 立 1989年2月
資 本 金 1,000万円／売上高24,803万円（2023.5～2024.4※2024年決算）
役 員 代表取締役：間渕 俊夫
総従業員数 全14名 [*2023.4.20現在]
延べ床面積 499.54m² [1F:210m²／2F:210m²／3F:79.54m²]
事 業 活 動 広告宣伝活動の企画・制作および実施

■ エコアクション21 認証・登録番号及び認証登録日
エコアクション21認証・登録番号：0000316
エコアクション21認証・登録日：2005年4月28日

■ エコアクション21 認証・登録の対象範囲
株式会社エムロードの全組織・全活動を認証・登録の対象範囲としている

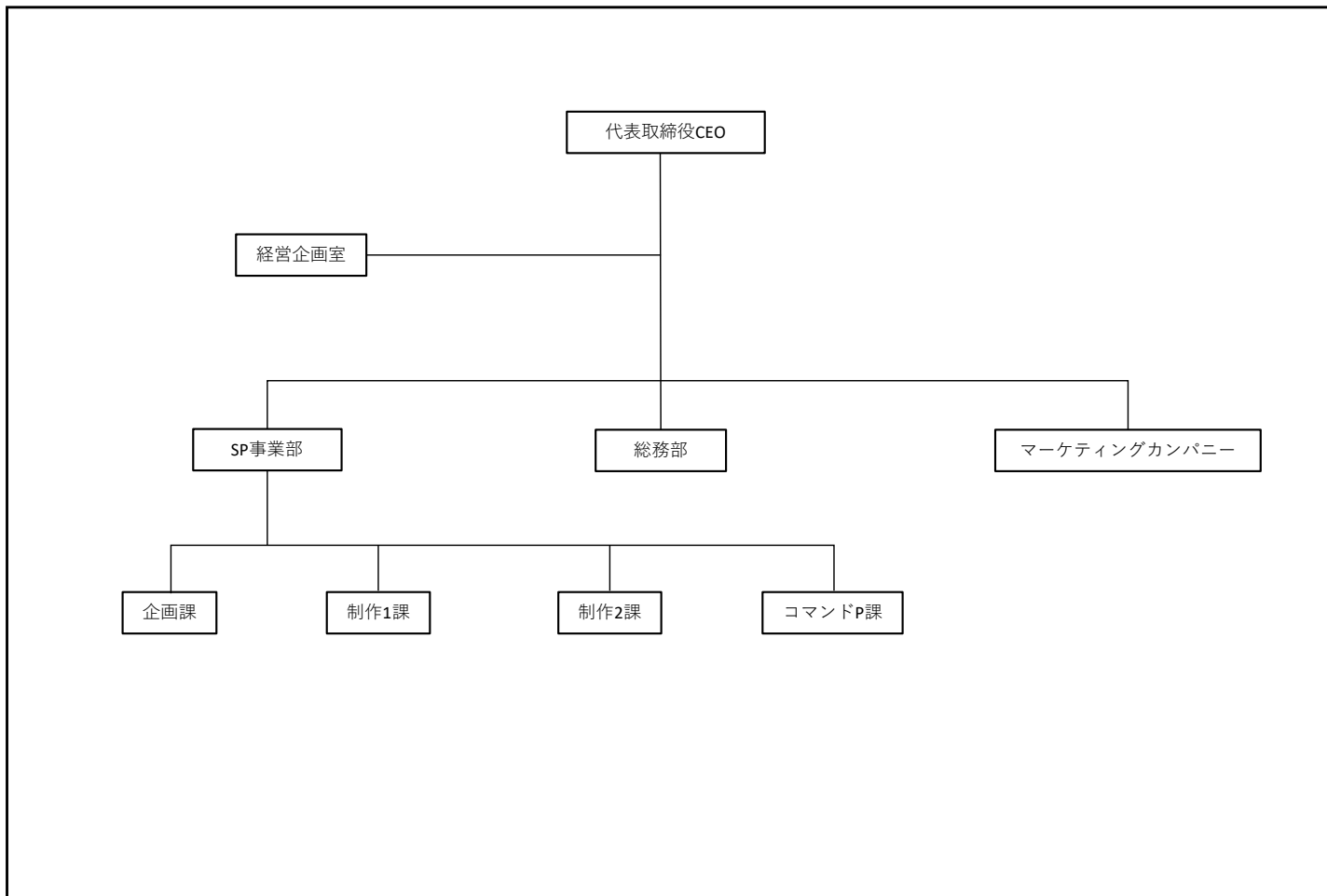
■ エコアクション21 環境経営レポートの対象期間
発 行 日：2024.7.1
対象期間：2023.5.1～2024.4.30

■ エコアクション21 環境管理の責任者及び連絡先
環境管理責任者：峰野 晴香
連絡先：TEL 053-411-0088／FAX 053-411-0084
E-mail mineno@emeraude.co.jp

■ エコアクション21 実施体制
当社は、環境管理責任者の下、全社員で具体的取組事項を推進する
◆環境管理責任者：峰野 晴香
◆エコアクション21委員：南洋子／峰野晴香

■ エコアクション21 実施体制の組織図と役割

●株式会社エムロード 組織図 [2023.3作成]



●株式会社エムロード 全従業員

全従業員が事業活動を通じ、環境経営方針に則った具体的活動の実現に取り組む

- ◆事業を通じた地球環境保護 ◆資源・エネルギーの効率的利用 ◆環境関連法規の遵守
- ◆継続的環境改善の実施 ◆環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

●代表者：間渕俊夫

実際の活動を指導、掌握する

- ◆環境経営方針を定める ◆人材・資金・技術資源の用意をする ◆評価と見直しの実施

●環境管理責任者

- ◆システムの総責任者としての役割権限を他の責任に拘わらず持つ
- ◆システムの実績を代表者に報告する

●環境管理責任者及びエコアクション21委員

- ◆全体計画の立案 ◆一般教育の実施
- ◆文書の作成・管理 ◆システム運営上の事務管理

●総務部門全体 ◆グリーン購入の推進 ◆廃棄物管理及び電気・ガス・ガソリン・水の使用実績管理

●S P事業部（企画課・制作1課・制作2課）

- ◆2F用空調管理 ◆2F用プリンター向けトナー管理(リサイクル含む)

●コマンドP課全体

- ◆グリーン購入の推進 ◆1F用空調管理 ◆1F用各種プリンタートナー管理(リサイクル含む)

【2】環境経営方針

株式会社エムロードは、地域性及び環境関連に考慮し以下の環境経営方針を定め、全ての事業活動を通じてその実現に取り組みます。

◎ 事業を通じた地球環境保護

全ての事業において、地球環境保護に寄与できるよう努めます。

グリーン購入及び当社製品におけるソイインク利用の拡販に努めます。

さらに必要な時に必要な量のみ製作するというオンデマンドの特性を活かし、廃棄物を削減するよう努めます。

◎ 資源・エネルギーの効率的利用

資源・エネルギーの消費等をチェックし、環境への負担を認識し、省資源、省エネルギー、リサイクル、節水、そしてグリーン購入に努めます。

◎ 環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を遵守します。

◎ 継続的環境改善の実施

環境保全に関する目的・目標を認定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。

◎ 環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

環境経営レポートを公表するなど、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い、また、啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。

制定：2004 年 3 月 25 日

改定：2019 年 1 月 1 日

静岡県浜松市東区上新屋町 229 番 23

株式会社エムロード

代表取締役 間 洵 俊 夫

この環境経営方針は、社内外に公表します

【3】環境経営目標

環境経営目標

- ◆グリーン購入拡大
- ◆オンデマンド印刷の推奨拡販
- ◆ソイインク拡販
- ◆二酸化炭素排出量削減
- ◆廃棄物削減及び分類
- ◆節水

中長期目標:次年度以降 3 年間の数値目標を設定 ※2019 実績値ベース。但し水のみ 2020 実績値ベース。

項目		2025 目標 [2024.5.1～2025.4.30]	2026 目標 [2025.5.1～2026.4.30]	2027 目標 [2026.5.1～2027.4.30]
グリーン購入拡大		購入する製品・商品に対して、グリーン購入に配慮する		
オンデマンド印刷推奨拡販		必量のみ制作し、廃棄物削減に貢献するオンデマンド印刷の推奨拡販に努める		
ソイインク推奨拡販		オンデマンド以外の印刷物として、環境を考慮したソイインク使用の拡販に努める		
二酸化炭素排出量削減		二酸化炭素排出量削減に努める→毎年 0.5%ダウンを目標 クリーンエネルギー：ソーラーパネル設置運用		
	二酸化炭素排出量※	35,733.27kg-CO2/kWh	35,549.08kg-CO2/kWh	35,364.88kg-CO2/kWh
廃棄物削減及び分類		廃棄物削減及び分類に努める→毎年 0.5%ダウンを目標		
	廃棄物排出量	25,229.700/年	25,099.650/年	24,969.600/年
節水		節水に努める→毎年 0.5%ダウンを目標		
	水使用量	150.35m3/年	149.58m3/年	148.80m3/年

短期目標:本年度の数値目標を設定 ※2019 実績値ベース。但し水のみ 2020 実績値ベース。

項目		2024 目標 [2023.5.1～2024.4.30]
グリーン購入拡大		購入する製品・商品に対して、グリーン購入に配慮する
オンデマンド印刷推奨拡販		必要量のみ制作し、廃棄物削減に貢献するオンデマンド印刷の推奨拡販に努める
ソイインク推奨拡販		オンデマンド以外の印刷物として、環境を考慮したソイインク使用の拡販に努める
二酸化炭素排出量削減		二酸化炭素排出量削減に努める→毎年 0.5%ダウンを目標
	二酸化炭素排出量※	目標値 35,917.46kg-CO2/kWh・クリーンエネルギーで CO2 削減に貢献
	・電気	14,477.99kg-CO2/年
	・ガス	1,187.78kg-CO2/年
	・ガソリン	20,251.69kg-CO2/年
廃棄物削減及び分類		廃棄物削減及び分類に努める→毎年 0.5%ダウンを目標
	廃棄量目標値	25,359.750/年
節水		節水に努める→毎年 0.5%ダウンを目標
	水使用量目標値	151.13m3/年

※二酸化炭素の排出係数は、2022 年 7 月 14 日中部電力係数 0.379 kg-CO2/kWh を使用。

【4】環境経営計画と取組み状況

2024【2023.5.1～2024.4.30】環境経営計画と具体的な取組み結果

環境経営目標に合わせた具体的な項目		担当	実施予定		結果判定
			5月	4月	
◎ グリーン購入拡大					
●グリーン商品の購入を推進する。		峰野、南	5～4月		○
●エコマーク文房具の使用を拡大する。		峰野、南	5～4月		○
◎ オンデマンド印刷の推奨拡販					
●廃棄物発生抑制のために、オンデマンド印刷を推奨する。		全従業員	5～4月		○
◎ ソイインク 推奨拡販					
●ソイインク(ベジタブルインク含む)の推奨をする。		全従業員	5～4月		○
◎ 二酸化炭素排出量削減					
電 気	●クリーンエネルギー[ソーラーパネル設置済]で、CO2削減に貢献。	峰野、南	5～4月		○
	●昼休みは照明を消灯または減灯にする。	全従業員	5～4月		○
	●社内電灯のスイッチを細分化し部分的にON/OFFの切り替えを可能にする。	全従業員	5～4月		○
	●環境省の「CO2削減/ライトダウン」を7/7に、「伝統的セタライトダウン」に8/25に参加。	峰野	7・8月		○
	●電気便座の蓋は必ず閉める(※CO2が年間約18kg削減する)。 また便座及び温水の温度設定を5～10月まではOFF、 11～4月は気温を考慮し、最低～中温度とする。	全従業員	温便座・温水OFF:5月～10月まで 温便座:11月～4月まで		○
	●クールビズ・ウォームビズの実施 ※2018.7.2より環境省のCOOL CHOICE賛同企業	全従業員	クールビズ:6月～9月 ウォームビズ:11月～3月		○
ガ ス	●空調は夏28度±1度・冬20度±1度とする。 ※一部GHP使用:定期的に点検すること	全従業員	冷房:6月～9月 暖房:11月～3月		○
ガ ソ リ ン	●社用車の効率的な運転の推進及び定期的整備による燃料効率向上。	全従業員	5～4月		○
	●アイドリングをせず、アクセルむらのない運転の推進。	全従業員	5～4月		○
	●燃料効率のよい車両の使用。	全従業員	5～4月		○
	●新規導入する社用車は低排出ガス車を選択。	代表者	購入時		—
	※電気、ガス、ガソリン排出量の管理、告知、啓蒙。	峰野、南	5～4月		○
◎ 廃棄物削減及び分類					
●割り箸・紙コップ等使い捨て商品の購入及び使用を制限する。(マイ箸クラブの活動に参加)		全従業員	5～4月		○
●昼食は、容器回収型仕出し弁当を主体にし、弁当殻や生ゴミを極力出さないようにする。		全従業員	5～4月		○
●ミスコピーや不要な紙は裏面をメモ用紙にする等して再利用する。		全従業員	5～4月		○
●ブラウザで利用可能な「サイボウズ」や電子メール等を使用し、極力ペーパーレス化を図る。		全従業員	5～4月		○
●「エコキャップ運動」に参加。		全従業員	5～4月		○
※廃棄物量の管理、告知、啓蒙。		峰野、南	5～4月		○
◎ 節水					
●必要以上に無駄な水を流さないよう徹底する。		全従業員	5～4月		○
※水使用量の管理、告知、啓蒙。		峰野、南	5～4月		○
◎ その他の環境経営方針に合わせた目標					
●全社員に対する啓発活動を実施する。(社内告知・掲示含む)		峰野、南	5～4月		○
●当社WEBサイトに当社のECOポリシーを掲載し、社員のみならず、 広く一般の方にも告知及び宣言をする。		峰野、南	環境経営方針変更時		○
●当社事業に関する関連法規の遵守(詳細はP.15)。		全従業員	5～4月		○
●緊急事態対策として、新年仕事始めの日に当社避難地及び避難経路を確認する(詳細はP6)。		全従業員	新年仕事始めの日		○

環境上の緊急事態への準備及び対応記録

内 容 : 避難地及び避難経路確認

実施日 : 2024年1月10日(水)

対象者 : 14名

参加者 : 14名

詳 細 : 避難地及び避難経路確認

災害等の緊急時に際し、当社避難予定地である「丸塚中学校」の場所を参加者全員で実際に確認し、さらに経路の安全性も確認した。

⇒ 検証した結果、決定した対応策に問題はなかった。

避難地及び避難経路に問題がないことが確認できた。

従って、避難地及び避難経路に関して変更は無しとする。

さらに、参加できなかった社員に対し、避難地及び避難経路を説明し、個別確認を指示することとした。

当社の緊急時想定対応について

■ 想定される緊急時: 火災・地震などの災害

■ 緊急時における対応

- 緊急事態が発生した場合、各部門長の指示に従い対応する。
- 避難後の社員の確認や火事など発見時は、当社の組織図に従い、報告する。

■ 緊急事態の予防

事務所の最終退出者は、以下項目を必ずチェックし、予防を行っている。

- 消灯の有無
- 喫煙ルームの確認
- 給湯室の確認

【5】環境経営目標の実績

<1> 環境配慮項目の実績

項目	結果
グリーン購入拡大	商品購入の際には必ず検討し、出来る限り購入するよう推進に努めた。
オンデマンド印刷推奨拡販	小ロットや改版の多い印刷物等には推奨し、拡販に努めた。
ソイインク推奨拡販	インク使用の印刷時には使用するよう推奨し、拡販に努めた。

<2> 環境負荷とその実績

環境負荷に対する数値目標[毎年0.5%ダウンを目標設定]の実施結果

環境負荷の現状		年度	2023実績	2024目標	2024実績	前年比較	目標比較	結果判定
		(対象期間)	2022.5.1～ 2023.4.30	2023.5.1～ 2024.4.30	2023.5.1～ 2024.4.30			
従業員数（人）			13	14	14	—	—	—
社用車台数（台）			6	6	6	—	—	—
二酸化炭素排出量	電気使用量 ※0.379kg-CO ₂ /kWh計算		14,160.96	14,477.99	14,402.00	↑	↓	○
	都市ガス使用量 (kg-CO ₂ /年)	※	725.76	1,187.78	598.32	↑	↓	○
	ガソリン使用量 ※ (kg-CO ₂ /年)		7,378.67	20,251.69	8,661.44	↑	↓	○
	【合計】※		22,265.39	35,917.46	23,661.76	↑	↓	○
	従業員一人あたり ※ (kg-CO ₂ /年・人)		1,712.72	2,565.53	1,690.13	↓	↓	◎
水使用量	上水 (m ³ /年)		102.00	151.13	119.00	↑	↓	○
	【合計】		102.00	151.13	119.00	↑	↓	○
	従業員一人あたり (m ³ /年・人)		7.85	10.79	8.50	↑	↓	○
廃棄物排出量	可燃ゴミ (ℓ/年)		17,979.00	25,359.75	20,279.00	↑	↓	○
	【合計】		17,979.00	25,359.75	20,279.00	↑	↓	○
	従業員一人あたり (ℓ/年・人)		1,383.00	1,811.41	1,448.50	↑	↓	○

目標比較及び前年比較は今年度との数値を比較し、下回った場合は↓、上回った場合には↑を表示している。
結果判定欄は、目標及び前年数値をクリアした場合は◎、片方のみクリアの場合は○、どちらも下回った場合は△で表している。

●環境負荷の実績概要●

今期の事業活動における環境負荷割合は60.9%が電力、36.6%が化石燃料、2.5%が都市ガスという結果になった。
通常時の業務量に戻ってきたことで、前年よりも実績数値が上がったものが多い。
クライアントの在宅勤務増加によりWeb会議が主流になり、ガソリン代は減少傾向にある。
感染症対策として、空気清浄機は常時運転をしている。

●結果評価及び目標設定について●

当社環境経営方針に則り「グリーン購入」「ソイインク(ベジタブルインク)利用の拡販」「オンデマンド印刷の拡充」に努めるよう実施。これらの項目が当社の環境経営活動に重大な効果があると思っている。「グリーン購入」に関しては、3R省エネタイプの機材等、エコに考慮した製品を選択していくよう推進している。また、「オンデマンド印刷の拡充」についても、在庫レス／大量廃棄レスで「必要な時に必要な数だけ制作する」というメリットを最大限に生かし、当社の経営活動向上貢献及び廃棄物抑制のために、大いに推奨し継続していく。本環境レポートの「オンデマンド印刷のECO的活用方法」では、環境へのメリットや活用事例を明記している。尚「ソイインク(ベジタブルインク)利用の拡充」に関しては、オフセット印刷であれば、ほぼ100%の割合でソイインク(ベジタブルインク)を採用しており、オンデマンド印刷でも環境負荷の少ない[デジタルトナーインク]を使用するなど、常に、環境に配慮した取り組みを行っている。
また、数値目標でも設定しているように、二酸化炭素の排出・廃棄物や水資源の削減等を考慮し省資源にも貢献できるよう、今後も努めて行きたいと考えている。

<3> 売上高百万円当たりの環境負荷実績値

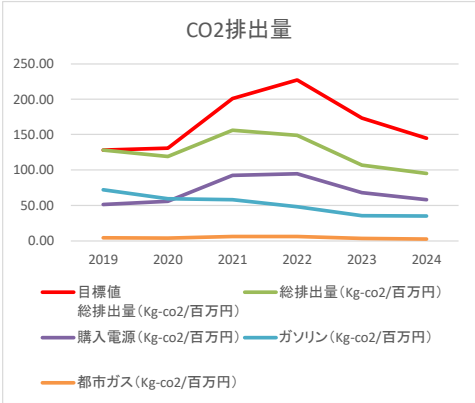
年度ごとの売上高百万円当たりの環境負荷実績値を明記

CO2排出量	2019	2020	2021	2022	2023	2024
目標値						
総排出量(Kg-co2/百万円)	128.07	130.81	200.96	227.07	173.32	144.81
総排出量(Kg-co2/百万円)	128.03	119.10	156.34	148.81	106.89	95.40
購入電源(Kg-co2/百万円)	51.59	55.88	92.39	94.58	67.98	58.07
ガソリン(Kg-co2/百万円)	72.21	59.35	58.03	48.21	35.42	34.92
都市ガス(Kg-co2/百万円)	4.23	3.88	5.92	6.02	3.48	2.41

目標値:総排出量	Kg-co2	36838	36654	36470	36286	36102	35917
総排出量	Kg-co2	36827	33372	28373	23780	22265	23662
購入電力	Kg-co2	14839	15657	16767	15115	14161	14402
ガソリン	Kg-co2	20770	16629	10531	7705	7379	8661
都市ガス	Kg-co2	1218	1086	1075	961	726	598

<コメント>

- 1:2013年3月 太陽光発電設置。
- 2:2018年従業員数17名、2021年より人員削減、2023年より増加。
- 3:社用車は2018年から8台、2022年以降は2台減少し6台。
- 4:エアコン交換時省エネ型を導入。
- 5:2階業務フロア照明を2020年にLEDに変更。
- 6:2022年から中部電力係数0.379 kg-CO2/kWh を使用

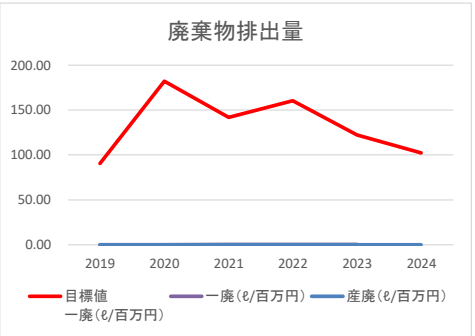


廃棄物排出量	2019	2020	2021	2022	2023	2024
目標値						
一廃(ℓ/百万円)	90.42	182.40	141.89	160.32	122.37	102.24
一廃(ℓ/百万円)	0.09	0.09	0.14	0.15	0.09	0.08
産廃(ℓ/百万円)	0	0	0	0	0	0

目標値:一般	ℓ	26,010	25,880	25,750	25,620	25,490	25,360
一廃	ℓ	26.01	25.83	25.56	23.35	17.97	20.27
産廃	ℓ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

<コメント>

- 1:雑紙・段ボールは少量の為、一般処理で対応。

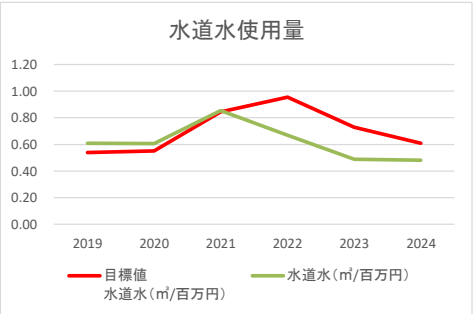


水道水使用量	2019	2020	2021	2022	2023	2024
目標値						
水道水(m³/百万円)	0.54	0.55	0.85	0.96	0.73	0.61
水道水(m³/百万円)	0.61	0.61	0.85	0.67	0.49	0.48

目標値:水道水	m³	155	154	153	153	152	151
水道水	m³	175	170	155	107	102	119

<コメント>

- 1:節水、0.5%/年低減目標。



【6】次年度の取組み内容

次年度2025【2024.5.1～2025.4.30】の環境経営計画と具体的な取組み内容

環境経営目標に合わせた具体的な項目		担当	次年度の対応
◎ グリーン購入			
●グリーン商品の購入を推進する。		峰野、南、氣賀	継続実施項目
●エコマーク文房具の使用を拡大する。		峰野、南、氣賀	継続実施項目
◎ オンデマンド印刷の推奨拡販			
●廃棄物発生抑制のために、オンデマンド印刷を推奨する。		全従業員	継続実施項目
◎ ソイインク推奨拡販			
●ソイインク(ベジタブルインク含む)の推奨をする。		全従業員	継続実施項目
◎ 二酸化炭素排出量削減			
電 気	●クリーンエネルギー採用【ソーラーパネル設置に伴う効率的な運用】CO2削減に貢献。	代表者、峰野	継続実施項目
	●昼休みは照明を消灯または減灯にする。	全従業員	継続実施項目
	●社内電灯のスイッチを細分化し部分的にON/OFFの切り替えを可能にする。	全従業員	継続実施項目
	●環境省の「CO2ライトダウン」に7/7参加。また「伝統的セタライトダウン」に8/16参加。	全従業員	継続実施項目
	●電気便座の蓋は必ず閉める(※CO2が年間約18kg削減する)。 また便座及び温水の温度設定を5～10月まではOFF、 11～4月は気温を考慮し、最低～中温度とする。	全従業員	継続実施項目
	●クールビズ・ウォームビズの実施 ※2018.7.2より環境省のCOOL CHOICE賛同企業	全従業員	継続実施項目
	●空調は夏28度±1度・冬20度±1度とする。 ※一部GHP使用:定期的に点検すること	全従業員	継続実施項目
ガ ソ リ ン	●社用車の効率的な運転の推進及び定期的整備による燃料効率向上。	全従業員	継続実施項目
	●アイドリングをせず、アクセルむらのない運転の推進。	全従業員	継続実施項目
	●燃料効率のよい車両の使用。	全従業員	継続実施項目
	●新規導入する社用車は低排出ガス車を選択。	代表者	継続実施項目
	※電気、ガス、ガソリン排出量の管理、告知、啓蒙。	峰野、南、氣賀	維持管理項目
◎ 廃棄物削減及び分類			
●割り箸・紙コップ等使い捨て商品の購入及び使用を制限する。(マイ箸クラブの活動に参加)		全従業員	継続実施項目
●昼食は、容器回収型仕出し弁当を主体にし、弁当殻や生ゴミを極力出さないようにする。		全従業員	継続実施項目
●ミスコピーや不要な紙は裏面をメモ用紙にする等して再利用する。		全従業員	継続実施項目
●ブラウザで利用可能な「サイボウズ」や電子メール等を使用し、極力ペーパーレス化を図る。		全従業員	継続実施項目
●「エコキャップ運動」に参加。		全従業員	継続実施項目
※廃棄物量の管理、告知、啓蒙。		峰野、南、氣賀	維持管理項目
◎ 節水			
●必要以上に無駄な水を流さないよう徹底する。		全従業員	継続実施項目
※水使用量の管理、告知、啓蒙。		峰野、南、氣賀	維持管理項目
◎ その他の環境経営方針に合わせた目標			
●全社員に対する啓発活動を実施する。(社内告知・掲示含む)		峰野、南、氣賀	継続実施項目
●当社WEBサイトに当社のECOポリシーを掲載し、社員のみならず 広く一般の方にも告知及び宣言をする。		峰野、南、氣賀	継続実施項目
●当事業に関する関連法規の遵守(詳細はP15)		全従業員	継続実施項目
●緊急事態対策として、新年仕事始めの日に当社避難地及び避難経路を確認する。		全従業員	継続実施項目

eco活動での具体的な取組み例 vol.1

1. 通常のeco活動

社内各所にサインボード等を掲示し、常に社員全員がeco活動を意識できるようにしています。

電気 クリーンエネルギー/エアコン温度設定/コンセント/蛍光灯/不要時はPC止める/昼休み消灯/スイッチの細分化/トイレの便座蓋/トイレ節電

① ソーラーパネル発電量管理



② エアコン温度設定 (冷房28℃/暖房20℃)



③ コンセント:不要なコンセントは外す



④ 昼休み消灯/スイッチの細分化



⑤ 蛍光灯:分電



⑥ トイレの便座蓋は閉じる



⑦ トイレウォーマー・温水の節電



⑧ 不要時はPC電源OFF



水 節水

① 節水

蛇口はこまめに閉めましょう

ソイインク 拡販



紙 不要な紙置き場設置

① 不要紙をメモ用紙へ再利用



使用済トナー

① メーカー回収サイクルへ



グリーン購入

① グリーン購入商品を推進



ゴミ 分類表

① ゴミの分類表等の掲示及び分類状況



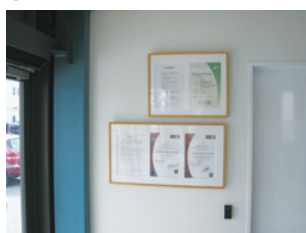
データファイル管理

① データファイル (閲覧可能)

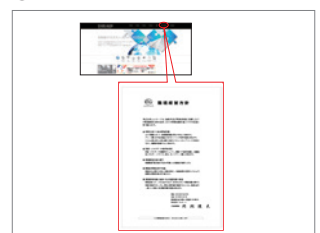


告知・啓蒙・宣言書・環境経営方針

① 告知・啓蒙・宣言書・環境経営方針



② Web公開

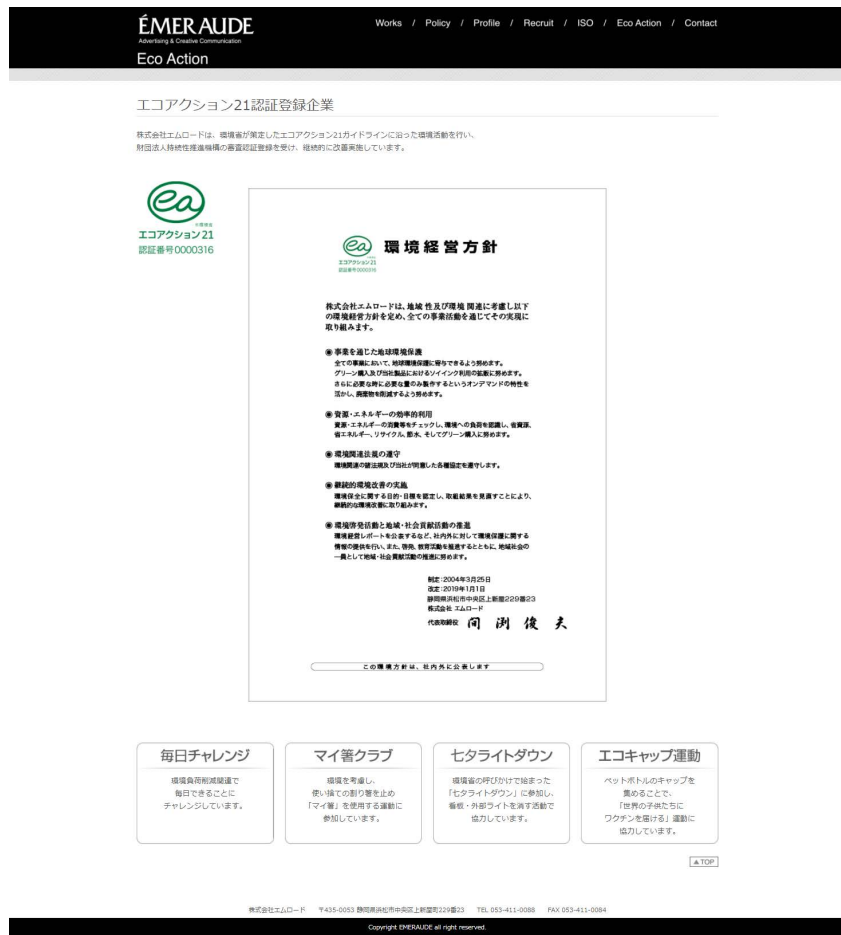


※別紙拡大 (Vol.2)

eco活動での具体的な取り組み例 vol.2

1. 通常のeco活動

(株) エムロードwebサイトにて公開しています



eco活動での具体的な取組み例 vol.3

2. 「マイ箸クラブ」に参加：廃棄物削減に貢献

「マイ箸クラブ」に賛同し、メンバーとして社員個人が登録し、積極的にマイ箸運動に取り組んでいます。



マイ箸クラブとは…
マイ箸を持つ人のためのネットワーク
<http://myhashi-club.net>

「マイ箸」とは自分用の持ち歩き用のお箸のこと。「使い捨てのライフスタイルを見直したい」「お箸の先に見える『食』そのものを大切に考えたい」という人たちが集まって作られたマイ箸を持つ人のためのネットワークです。
(2003年3月設立)

●ホームページ内にある「メンバーリスト」より

1775	emeraude/ 南っち	「え～！マイ箸持っていないのー！？」って皆なが言うようになればイネ。
1776	おの	使い捨てのライフスタイルを見直すぞ！
1778	emeraude マブ兄	箸にこだわりを持つと食事もおいしくなります。
1829	emeraude2f	初めてマイ箸買いました。ちょっと成長した気がします。
1874	emeraude_0823	持ち帰ってから洗うのを忘れないようにしなくっちゃ。
1921	emeraude_mineno	指先から「オシャレ」箸先から「オシャレ」

3. 「COOL CHOICE/CO₂削減ライトダウンキャンペーン」に参加：CO₂削減に貢献

環境省の呼びかけのもと、地球温暖化対策のため「COOL CHOICE」運動に賛同。

ライトアップ施設等の電気を消す「CO₂ 削減ライトダウン」及び、「伝統的セタライトダウン」にも参加。

また通年、12時～13時の昼食時には、屋内ライトダウンを実施しております。

4. 「My バッグ」の利用：CO₂削減に貢献

買い物の際には「My バッグ」を利用するよう取り組んでいます。



【7】環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規等遵守結果及び違反訴訟等の有無

当社は、環境関連法規の違反はありません。
また、利害関係者からの訴訟及び関係機関からの指摘も過去3年間ありません。

環境関連法規等の遵守状況

2024.4.30

(株)エムロード

適用対象	法規・条例・規制	条項	適用内容または規制基準	対応	遵法評価結果
自 社 業 務 関 連	環境基本法	第8条	事業者の責務 事業活動に伴って生じるばい煙、汚水、 廃棄物等の処理、その他の公害防止と 自然環境の適正な保全	印刷によって生じる紙類、 インク容器の裁量・ 再生資源への協力	○
	廃棄物の処理及び清掃 に関する法律	第3条	事業者の責務	事業活動に伴って生じた 廃棄物を自らの責任において 適正処理	○
		第6条の二	一般廃棄物、市町村の処理	一般廃棄物をの適正に分別、 保管等市町村が行う、 収集、運搬、処分に協力する	○
		第12条	事業者の処理、産業廃棄物の処理 または委託基準の遵守	事業系一般廃棄物収集運搬業者に委託	○
		第6条	産業廃棄物の収集、運搬、処分等の 基準水銀使用製品保管場の仕切り、 表示、委託契約「水銀含有」	蛍光灯の処分、仕切り管理	○
	静岡県生活環境の保全 に関する条例	第3条	事業者等の責務	基本理念にのっとりそれぞれの立場で 生活環境の保全に努める 環境マネジメントシステムを導入し 環境負荷の継続的な提言に努める	○
	消防法	第8条	防火管理	通報・避難訓練、 防火設備(火災報知器、消火栓) 維持管理	○
		第8条の二の四	避難上必要な施設	防火設備、避難通路に 支障なものを放置しない	○
	循環型社会形成推進基本法	第11条	事業者の債務	循環的な利用 (再使用、再生利用、熱回収)	○
	グリーン購入法	第5条	事業者及び国民の責務 製品・サービス等・購入にあたり、 できる限り環境物品等を選択	仕入れる文具・材量・機器等につい て、 グリーン商品、エコマーク商品に対応す る	○
	家電リサイクル法	—	管理者の責務	エアコン、冷蔵庫等の廃棄時に留意	○
	フロン排出抑制法	第16条	管理者の責務	第一種特定製品の簡易点検	○

【8】代表者による全体の評価と見直し

作成
峰野晴香

2024.7.1

1・見直し関連情報	項目		確認：(必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	☒ 「記録・文書」として作成しました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☒ CO ₂ 排出量増加、廃棄物排出量は目標達成いたしました。
	3	環境経営計画及び取り組み実施状況	☒ 継続して取り組みます。
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☒ 記録に記載いたしました。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☒ 特にありませんでした
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	☒ 特にありませんでした
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	☒ 特にありませんでした
	8	その他()	☐

2・代表者による全体評価・見直し指示

当社の環境経営方針としては、一貫して「グリーン購入」「ソイ(ベジタブル)インク利用の拡販」「オンデマンド印刷拡充」を打ち出している。中でも、環境に配慮しながら会社の利益にも貢献できる「オンデマンド印刷」については、一層拡充を図って行って欲しいと考えている。オンデマンド印刷以外での「ソイ(ベジタブル)インク」はクリアし、オンデマンド印刷に関しても環境負荷の少ない「デジタルトナーインク」を採用するなど、環境に配慮した対応を行っている。今後も「ソイ(ベジタブル)インク利用の拡販」、「オンデマンド印刷」、「グリーン購入」を継続項目として、より一層、取り組むこととする。

今期の利益は昨年度と比較し上回った中で、数値が上がっていることは、従業員が増えたことも要因と考える。

社員一人一人の意識付けを今一度行う必要がある。だが、年々利益を上げながら、数値を落としていくことは、なかなか難しい。

来期も、『計画』と『実行』をテーマに、全従業員で、より一層、環境経営活動をしていくこととする。

2024.7.1 株式会社エムロード
代表取締役 間瀬俊夫

見直し項目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有・無	
2	環境経営目標	有・無	
3	環境経営計画	有・無	
4	環境に関する組織	有・無	
5	その他のシステム要素	有・無	
6	その他(外部への対応)	有・無	



オンデマンド印刷の ECO的活用方法

ÉMERAUDE

株式会社 エムロード

はじめに

オンデマンド印刷って？

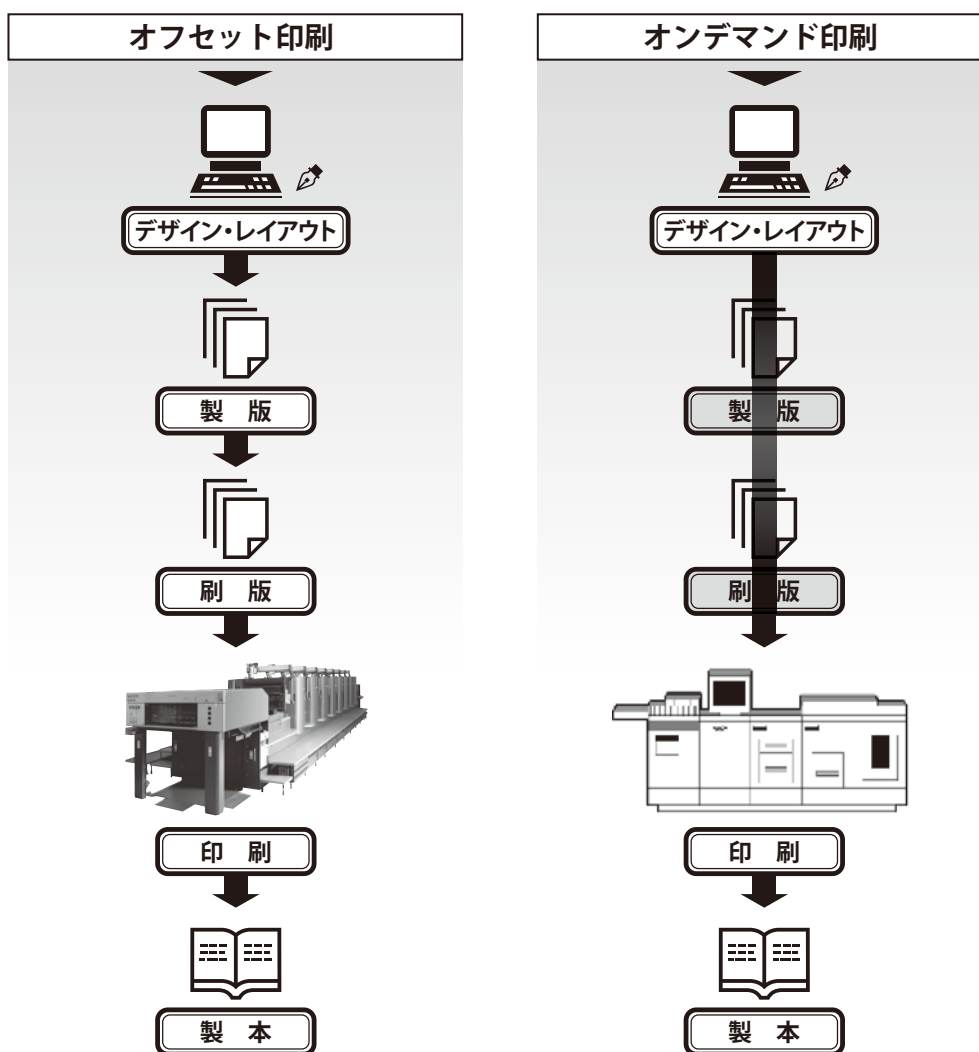
オンデマンド印刷とは…

「**必要な時に、必要な数を、短納期でご提供する印刷**」のことです。

従来のオフセット印刷で必要だった製版、刷版の工程がなく、原稿の読み取りから印刷・製本までを一貫処理できる印刷方法です。原稿データをダイレクトに印刷するため、スピーディーかつ低コストで行います。特に、少ない部数の印刷に最適で便利にご利用いただけます。

原稿は、DTPソフトで作成したデジタル原稿（データ）が基本ですが、エクセル、ワード、パワーポイントなども印刷可能です。アナログ原稿（刷本）もそのまま使用できます。一度読み取った原稿データは、デジタルデータで保存するため、増刷時の部分改訂にもすぐに対応することができます。

通常の印刷との違いは？





環境メリット



環境側面から見たオンデマンド印刷のメリット

会社案内などの冊子があまり使われず在庫が多い。

必要なときに、必要な分だけ印刷できます。(在庫レス)

当社会社案内及び名刺は全てオンデマンド印刷です。
在庫レス化を実現した活用事例は次頁をご参照ください。

取扱説明書などを大量印刷し、保管している。

余剰在庫を抱えることがないため、
余剰品の大量廃棄や訂正のためのシールを
制作することがありません。(大量廃棄なし)

オフセット印刷の場合は、フィルム・刷版等の版が必要。

フィルム・刷版・色校等の工程がなく、
ダイレクトで印刷できますので、
工程で使用するフィルムや刷版等が不要になります。
(フィルム・刷版廃棄レス)



活用事例



マニュアル・カタログのオンデマンド化

クライアントからの要望である在庫レスを実現した事例です。在庫レスに向けた企画・提案から実際の運用、制作まで一貫して行います。さらに国内・海外への送付も行っています。

目 的

- ① 倉庫在庫保管の軽減 ➡ 倉庫費用の削減
- ② ユーザー、代理店などへの1部からの小ロット対応
➡ お客様へのサービス向上

活 用 事 例

